

# 令和2年度 港南台幼稚園自己評価・関係者評価結果

学校法人太田学園 港南台幼稚園

## 1. 港南台幼稚園の教育目標

生きる喜びにあふれ創造性豊かな子ども

○安心してあそべる園      ○環境による教育      ○自立した子どもをめざして

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組む学校評価の具体的な目標

\*さらなる教育目標の実現と、保護者・職員間の共通理解を目指していく。

## 3. 評価項目の達成および取組状況

評価項目	評価結果
保護者との 情報共有	今年度は新型コロナウイルス流行の中での保育・園運営ということもあり、例年とは違う対応が求められ続けた1年だった。感染症対策のため、保護者の参加・参観できる行事も例年より少なくなり、保護者会活動も秋頃まで自粛が求められた。そのような中、園としては、動画配信やZoomの活用、配付資料のデジタル化等に取り組んできた。そのような努力が伝わったと感じる一方、直接コミュニケーションが取れないことによる情報共有・共通理解の難しさを感じる場面もあった。保護者アンケートでの意見も、直接園に来られない、子どもの姿を見られないことに起因して、不安を感じたり、園の保育や方針が十分伝わらなかったと思われるものがあった。

## 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
概ね達成されている	コロナ禍ではあったが、今年度も、全体としては保護者、教職員とも良い評価となった。自己評価結果および評価委員会での討議を受け、毎年工夫・改善してきたことが結果と結び付いているのではないだろうか。また、職員自身の自己評価の向上は、人事評価制度の導入によるもの、そして、保護者からの温かい言葉によるものと思われる。園と家庭とがよい関係を築けていることはとても有り難い。 一方で様々な疑問や要望を持つ保護者もいる。その多くは、直接園に来て子どもの姿を見たり、職員と話をしたりする機会が十分取れなかったことに起因していると思われる。ていねいな説明やこまめなコミュニケーションを今後も大切にしていきたい。

## 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 組 方 法
保護者との情報共有  教育方針を柱とした 保育計画と実践	<p>教育方針や保育・行事の意味等については、折に触れて繰り返し伝えることで、より保護者の理解・共感を得ながら取り組んでいけると思う。保護者の多様化により、情報の受け取り方、受け取る場も様々である。懇談会、日々の会話、さらにはWeb環境も含め、その他様々な機会を活用して伝えていきたい。</p> <p>また、職員数も数年前と比較してもかなり増え、また様々な働き方の職員がいる。仕事の内容も預かり保育をはじめ、一年を通して様々な仕事があり、全員が一堂に会しての研修や会議はもはや不可能となっている。その中で、園の教育方針を中心に、全職員が気持ちを一つにすることが改めて重要になっている。保育計画、園児理解等、様々な方法・機会を活用して進め、職員が自信をもって取り組めるようにしていきたい。</p>

## 6. 学校関係者評価（評価委員会の意見を集約）

評 価 項 目	関 係 者 評 価
保護者との情報共有  教育方針を柱とした 保育計画と実践	<p>園の先生たちの温かさは、卒園しても子どもたちの心に残っている。そして、園で自分を大切にもらった経験、ありのままを受け入れてもらった体験が、思春期を迎えた時の心の支えにもなっている。ていねいで温かい保育を受けられるこの園の子どもたちはとても幸せだと思う。しかし、在園中にそのよさを感じることは難しいのかもしれない。卒園して数年経った時に本当のよさが分かるのだろう。そのため、様々な意見も園に届くだろう。保護者には、この時期に大切にしたいこと、すべきことをていねいに説明しながら、意見に左右されずに、これまで大切にしてきたことを続けていってほしい。今年は新型コロナウイルスの影響で園に来る機会が本当に少なかった。やはり、園に足を運ばないと伝わらない、感じてもらえないことがあると思う。来年度は、ぜひ工夫して保護者が園に足を運べる機会を設けていってほしい。</p>

## 7. 学校関係者評価を受けて（今後めざしていきたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度も、節目節目に教育方針を伝え、共有していきたい。また、行事の前には全職員でそのねらいや育てたい姿の確認をするとともに、保護者にもていねいに伝えていきたい。</li> <li>・引き続き、情報の伝え方を工夫していきたい。感染症対策は来年度も続くと思われるが、保護者が直接園に足を運べる機会を設けるとともに、積極的に参加してもらえよう呼びかけていきたい。また、直接園とつながる機会の充実とともに、Webを活用した情報発信も工夫していきたいと考えている。</li> </ul>
--